

MOBILOTS と Mobility Technologies、次世代 AI ドラレコを用いた 交通事故削減支援に関する業務提携契約を締結



MOBILOTS 株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:渡部 雅成、以下 MOBILOTS)と株式会社 Mobility Technologies(本社:東京都港区、代表取締役社長:中島 宏:以下 MoT)は、MoT が提供する次世代 AI ドラレコサービス「DRIVE CHART」を用いた交通事故削減支援について業務提携契約を締結しました。MOBILOTS では運送事業者を対象に、[商用車特化型 One to One ソリューションサービス「ロジビズ UP！」](#)にて「DRIVE CHART」のシステムを活用し、独自の交通事故削減と安全管理業務支援サービスとして 2021 年 6 月より提供します。

1.背景

運送事業に於ける輸送の安全性向上の取組は、国土交通省から運輸安全マネジメントで義務化され、交通事故削減に向けた具体策としてドライブレコーダーの導入及び、活用研修等が定められております。その一方でドライブレコーダーの使い方に関しては、有事の際の事実関係に留まっている企業が多く、本来の事故予防に向けた取組には十分活用出来ていない現状があり、安全管理業務の効率化は運送業のお客様の重要な課題となっております。

2.両社について

MOBILOTS は、商用トラック・バスに特化したリース会社として、2019 年 10 月に営業を開始し、お客様約 8 千社に対し契約車両約 2 万台(2021 年 5 月時点)のファイナンス(リース・割賦)サービス提供、及び商用車の安心・安全な稼働をサポートするメンテナンスサービスを提供してまいりました。2021 年 5 月からは、運送業に求められる 5 大管理業務(経営管理・労務管理・車両管理・運行管理・安全管理)の支援を目的とし、IT を活用した商用車特化型 One to One ソリューションサービス「ロジビズ UP！」の提供を開始し、DX 推進を通じた更なるお客様の課題解決を目指しております。

MoT は、交通事故削減支援を行う次世代 AI ドラレコサービス「DRIVE CHART」を 2019 年 6 月から提供しています。街を縦横無尽に走行するタクシーや営業車、走行距離の長いトラックなど、プロの現場で多く採用される交通事故削減支援サービスで、現在契約車両は約 2 万台(2021 年 5 月時点)と、関東・中京・京阪神エリアを中心に全国に広がっています。

3.今後について

お客様の安心・安全な車両の稼働サポートと管理業務支援を行う MOBILOTS と、商用車に向けた交通事故削減支援サービスを行う MoT が、運送事業における事故削減と安全管理業務効率化への更なる貢献を果たすべく、業務提携契約の締結に至りました。「DRIVE CHART」のシステムに対して、運送業のお客様のニーズにあったデバイス保証や安全運転講習などサービス追加を行い、MOBILOTS の「ロジビズ UP！」において、2021 年 6 月より首都圏の一部ドライアル先へのサービス提供を開始し、2022 年 4 月には全国へのサービス提供を目指し展開していく予定です。尚、両社では将来的に「ロジビズ UP！」の他機能との連携も行き、更なるお客様のサービスの向上を目指して参ります。

参考:商用車特化型 One to One ソリューションサービス『ロジビズ UP!』

<https://www.mobilots.co.jp/logibiz-up/safety-management/>

MoT が提供する「DRIVE CHART」のサービスに加えて、「ロジビズ UP!」独自の付加価値サービスとして以下を提供することにより、運送業のお客様の事故削減・安全管理業務効率の改善に向け更なる貢献を目指して参ります。



① 5年間安心のデバイス保証

「ロジビズ UP!」ではリース契約の形態で、契約期間は2年から5年の間で選択することが可能です。通常メーカー保証は1年となりますが、MOBILTOS が5年の延長保証を付与することにより、5年以内であれば万一故障した際にも1度は無償での交換可能です。長時間運行する商用車を利用するお客様の故障に対する不安を解消します。

② ドライバー・安全管理者を対象とした安全運転講習実施

日野グループの協力を得て日野テクニカルサポートセンターから安全運転講習者として認定された MOBILOTS 社員がお客様の業務都合・危険運転状況に合わせて安全運転講習を提案・実施します。

③ 経営層・安全管理者への危険運転に関する定期コンサルティングレポート発行

危険運転状況を事業所単位やドライバー単位で可視化し、定期的にコンサルティングレポートを発行することにより、安全管理業務の更なる業務効率改善に繋がります。将来的には事故に関する情報や、自動車保険の実績・シミュレーションも含めて一元的に可視化を行い、「ロジビズ UP!」導入による定量効果もお伝えできるレポートを目指します。

参考:次世代 AIドラレコサービス『DRIVE CHART』

<https://drive-chart.com/>

ドライブレコーダーをベースとした専用車載器から得られる各種データから、交通事故に繋がる可能性の高い危険シーンを自動検知し、運転傾向を分析する、AIとIoTを掛け合わせた交通事故削減支援サービスです。



- ・サービス名: DRIVE CHART(ドライブチャート)
- ・リアルタイム検知項目: 衝撃・車間距離警報・衝突警報・マニュアル録画
- ・レポート検知項目: 脇見運転・車間距離不足・一時不停止・速度超過・急ハンドル・急加速・急減速・急後退
- ・WEBレポート閲覧: ドライバー自身へのレポート・運行管理者へのレポート
- ・料金体系: 機器購入プラン・機器レンタルプラン

<本件に関するお問い合わせ先>

MOBILOTS 株式会社 経営企画部 経営企画グループ 服部 TEL:03-5324-1735

株式会社 Mobility Technologies 広報担当 有田 TEL:090-2760-2489 Mail:pr@mo-t.com

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です(出願中を含む)